



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.532 2019.10.9

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

第3回定例会が閉会

本田正則区議が2018年度決算に反対討論



9月9日から開かれてきた北区議会第3回定例会は、4日閉会しました。

最終本会議では、7日間の決算特別委員会の審査をふまえ、2018年度の一般会計および4特別会計認定の採決がおこなわれました。

日本共産党北区議員団を代表して討論に立った本田正則議員は、一般会計には以下の4つの理由で、また、国民健康保険事業、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計には、トリプル値上げとなった保険料の引き上げから、それぞれ認定に反対を表明しました。

中小企業従業員退職金等共済事業会計には賛成しました。
(のの山けん)

消費税10%増税を容認

花川区長は、「消費税10%増税の中止を求める考えはない」と明言したばかりか、「ふるさと財政北区白書」で、消費税を社会保障の財源調達のために「ふさわしい税金」と記述。区民を苦しめる消費増税を容認しています。

暮らしに温かさ見られず

昨年には熱中症による死亡者が11人にのぼっているのに、荒川区では導入しているエアコン設置助成にも消極的。自転車駐車料金を元に戻せという追及にも、担当課長が「私の耳には届いていません」と驚くべき答弁をおこないました。

「行革」路線推進に固執

北区の総人口はこれから10年間、子ども人口は15年間も増え続けるのに、人口減少を前提につくられた「経営改革プラン」、「公共施設再配置方針」に固執し、昨年度は小学校の統廃合や区民事務所7分室の全廃を強行しました。

住民合意なきまちづくり

現在も、志茂地区の補助86号線など3路線の特定整備路線と十条駅西口再開発で、事業認可取り消しを求める住民訴訟が継続中。納得や合意をないがしろにしてまちづくりを進める姿勢に、地域住民の怒りが広がっています。



夜空を彩る8888発

9月28日に開かれた北区花火会。8888発の華麗な花火が、荒川土手の夜空を照らしました。(のの山けん)



日韓関係の改善を求めて

植民地支配の歴史と韓国民主化運動を学ぶ旅



植民地歴史博物館ではたくさんの若者の姿が

8回目の韓国訪問で、ソウルと光州へ

植民地歴史博物館

私は、自身8回目となる今回の訪問を「植民地支配の歴史と韓国民主化運動を学ぶ旅」と位置づけました。

3日目に訪れた植民地歴史博物館。日韓の市民

.....
政府や大手メディアなどが「嫌韓」をあおる中、日韓関係が冷え込んでいます。関係回復の大前提は、過去の植民地支配への真摯な反省であることは言うまでもありません。韓国の歴史を学ぶため、7日から9日まで、ソウルと光州を訪れてみました。(のの山けん)
.....

団体や独立運動関係者らの努力で、昨年8月に開館された施設です。2階の常設展示場には日本帝国主義による朝鮮の植民地支配とそれに抗ったたかかった人々の運動、過去を乗り越え、新たな日韓関係を築くためには何をすべきかなどが、わかりやすく展示されています。

韓国の休日にあたる日



光州事件の舞台となった旧道庁前広場

光州事件から民主化闘争へ

で、学生たちがツアーで見学に来ていました。

2日目には、1980年の5月、民主化運動の発火点となった光州事件の舞台、光州を訪れ関連施設を見学しました。

学生ら市民と韓国軍が対峙した錦南路（クンナムノ）の大通りと旧全羅南道庁前広場。今では普通の街並みになっていますが、事件を見守った時計台など、面影を残す施設も。5・18民主化運動



郊外にある 5.18 民主墓地

ソウルでは、6月民主抗争を描いた映画、「1987、ある闘いの真実」に出てくる2人の青年、治安本部の取り調べ中に拷問死した朴鍾哲（パク・ジョンチョル）、と、催涙弾の直撃を受け死亡した李韓烈（イ・ハニョル）の記念館を見学。民主化の契機ともなった尊い犠牲に、心からの追悼を捧げました。



朴鍾哲記念館内にある追悼施設